

平成29年度 指定管理者の管理運営に関する評価シート

1. 指定管理者（施設）の基本情報

施設名	箕面市立光明の郷ケアセンター
指定管理者	社会福祉法人大阪府社会福祉事業団
指定期間	平成26年4月1日から平成31年3月31日まで
施設概要	指定通所介護(介護予防通所介護含む) 基準該当生活介護 (28名) 通所型サービスA(定員6名)
市支出額	

2. 事業の実施状況

認知症予防に関する取組	前年度も行っていった認知症予防、身体機能維持を目標としたデュアルタスクエクササイズを継続して行っています。また、今年度は上級コースとして、さらに課題を増やしたマルチタスクエクササイズ（複数課題運動）にも挑戦しています。また、今年度は効果測定を行うためにオリジナルの「ステップアップシート」を作成し、日々の実施内容や達成度などを記録しやりがいに繋げていきます。その記録は3カ月ごとに評価していきます。また、年度末にはアンケートを実施しご利用者様、ご家族様、ケアマネジャー様に配付し効果をお伝えします。
個別機能訓練に関する業務	機能訓練指導員が個別機能訓練を実施し自宅への訪問などを通して、お一人おひとりに合った機能訓練を実施します。また、自宅でもできるリハビリを提案し自宅での生活が1日でも長くなるよう協力していきます。
レクリエーションの充実	ご利用者様全員で行うレクリエーションの充実と共に、個別レクリエーションにも力を入れ、一人ひとりが楽しみを持てるレクリエーションを実施していきます。
日常生活支援総合事業の取り組み	運動プログラムを実施し、健康寿命増進をサポートします。また、認知症予防プログラムの実施により元気な高齢者づくりをサポートしていきます。
居宅介護支援事業所との連携に関する業務	月に1度は可能な限り直接居宅介護支援事業所に行き、ご利用者様の利用状況を説明しています。ご利用者様の様子等の情報提供や活動内容を伝えていきます。また、連携を密にとることで臨機応変な対応を行い頼られる事業所を目指します。
地域に開かれた事業所作り	今年も近隣自治会から夏祭り開催による協力依頼を受け、光明の郷ケアセンターとして食べ物や射的などを提供してきました。また、近隣小学校の夏祭りも依頼を受け、参加しました。11月には「光明の郷ケアセンター祭り」を開催予定しており、認知症サポーター養成講座やゲームコーナー、職員の出し物などを計画しています。
人材育成と職場環境	介護現場で働くのが初めての未経験者は入職後に必ず、採用時の基礎研修を行うと共にOSJ研修・研究センターで行われるフォローアップ研修等にて不安な気持ちを取り除けるよう取り組んでいます。また、経験年数にかかわらず必要に応じてフォローアップ研修を行うことで、働き続けられる事業所を目指しています。さらに、各種研修も実施し基本からスキルアップまで職員の能力ややる気に応じて学びやすい職場環境を作っています。

3. 利用者の満足度

(1) 利用者アンケートの状況

アンケートの結果概要	全体的に一定の評価を頂けていると感じています。今後は中重度介護者の受け入れやサービス内容の向上、機能訓練の充実などご利用者様、ご家族様に確認しながら満足していただけるサービス提供を目指してまいります。
------------	--

(2) 利用者等の意見交換会の状況

意見交換会の結果概要	
------------	--

(3) 利用者からの意見を反映させる取り組み

取り組みの実施状況	デュアルタスクエクササイズ、マルチタスクエクササイズの効果検証、実施アンケートや効果検証を行います。効果検証結果をもとに、ご利用者様やご家族様、ケアマネジャー様に伝え継続していただけるように取り組んでいます。
-----------	--

4. 収支状況

【収入】	62,771,405円
【支出】	52,793,181円
【収支差】	9,978,224円

5. 特別提案の状況

6. 指定管理者の自己評価

・個別機能訓練の強化により自宅でできるリハビリに熱心に取り組まれる方が多く、デイサービスに来られる意味を作ることができていると思います。
また、デュアルタスクエクササイズとマルチタスクエクササイズにて楽しみながらリハビリができています。上級のマルチタスクエクササイズについては、対象者がかぎられるためデュアルタスクエクササイズからマルチタスクエクササイズを行いたいご利用者様は一生懸命に課題クリアーに取り組まれ、活気ある取り組みになりつつあります。今後も楽しみながら行えるリハビリなどを行ってまいります。